

スクなどの滅菌に不可欠な技術となっている。一方食品照射は、日本がその端緒を開いたにもかかわらず、現在は世界の動きから大きく後退している。一方照射技術には低エネルギー電子線やX線の活用など革新の動きがあり今後の展開が期待される。

(8) 中学学習指導要領の改訂に伴う新時代の放射線教育を目指した「みんなのくらしと放射線展」:

大阪公立大学 大学院工学研究科 准教授、「みんなのくらしと放射線」知識普及実行委員会
専門部会長 秋吉 優史

2021年から全面実施された中学校の新しい学習指導要領では、2年生の電流とその利用の単元で「真空放電と関連付けながら放射線の性質と利用にも触れること」と言う新しい内容が追加されており、全ての生徒が放射線について学習する極めて大きな転換点を迎えている。「みんなのくらしと放射線展」では現場の先生方との意見交換会を行うほか、子供達の後ろに居る保護者世代にも訴求できる放射線教育コンテンツを追求している。

(9) 放射線の生物影響に関する最も基本的な概念である「直線-しきい値無し (LNT) 仮説」の起源とその問題点について:

京都大学 名誉教授 内海 博司

放射線の規制の基準となるのは低線量での健康影響の基礎的な知見であるが、その研究結果が大きな影響を持つ一方で地道な研究が続けられている。その評価の基本となる概念について、根本的な問題提起がなされており、重大な見直しにつながる可能性が述べられた

閉会挨拶 大阪公立大学研究推進機構 放射線研究センター長 古田 雅一

ONSA からのご案内

総会の予告

毎年恒例の ONSA 総会のお知らせを致します。奮ってご参加頂きます様をお願い致します。今年はコロナ禍も終わり以前の様に総会終了後の交流会も予定していますので多数ご参加頂きます様をお願いします。

- ・日時：2024年6月11日16時から40分程度（ONSA 総会）を予定
17時から90分程度（交流会）
- ・場所：非破壊検査ビル本町6階特別室と中会議室
大阪市中央区北久宝寺町2-3-6（ポニー工業入居ビル）
- ・会費：実費（時節柄、誠に申し訳ありませんがご協力いただきますようお願いいたします）
- ・参加申込み：追って郵送でご案内致します

出版物への広告の募集

ONSA が発行するニュース、資料集などの出版物では、ご希望があれば有料の広告を掲載します。広く会員などへ案内されますので、是非ご活用ください。詳細は ONSA 事務局までお問い合わせください。

なお本号に広告の例として、ONSA の案内広告を掲載しています。

ONSA 会員としてのご入会の勧め

会員の皆様は ONSA が主催する講演会などに参加でき、またこれまでに集められた豊富な技術資料を閲覧できます。事務局会議室の利用、ONSA 活動への提案と参加、関西を中心に広く産学官の技術交流が行えます。ONSA の優れた機能を活用するために、是非ご入会ください。詳しくはホームページをご覧ください。

放射線利用分野の人材育成を目的に、2022 年度に学生会員を設けました。会費への助成も予定しています。広く産学官との交流と自己アピールの場が得られます。

ONSA 会議室の活用

ONSA の活動目的に沿った会員の企画によるミニ研究会（出席者 10 人前後、Online 開催も可能）やミーティングをサポートします。ご希望があればご相談ください。

ONSA ニュースと記事の募集

年 4 回発行され、広く ONSA の会員と関係者を中心に様々な情報を提供し、また広報にも利用されます。原稿の寄稿をお願いします（会員紹介、コラム、会員の意見、各種情報、研究概要報告、自由投稿）。

広告募集しています

ONSA ニュースはコラム、技術報告、会員からの各種案内、会員の紹介などを掲載し、紙媒体による幅広い情報を提供しています。

ONSA 会員や関係先に配布し多くの方々に読んでいただいています。

是非、広告のご出稿をお願い致します。

広告出稿について、お気軽に事務局へご連絡ください。

編集後記

毎年 3 月の年度末がくると、東日本大震災が思い出されます。東京電力福島第一原子力発電所事故より 13 年が経ちました。未だに 1mg のデブリも取り出せない現状は、事故処理の難しさを窺わせます。今年度中の取り出しの開始が期待されます。



ONSA ニュース Vol.33-4

一般社団法人 大阪ニュークリアサイエンス協会 <http://onsa.g.dgdg.jp/>

〒542-0081 大阪府中央区南船場 3-3-27 サンエイビル TEL : 06-6282-3350